

市報

やまぐち

CONTENTS
主な内容

ビッグウェーブやまぐち完成
平成14年度下半期財政公表
こんにちは母推です

2003 5/1 NO.1339

MAY

Communication Paper Yamaguchi



太殿小学校入学式（4月9日）

特集

山口情報芸術センター ビッグウェーブやまぐち完成

市民のための施設として、11月1日オープン

参加型を基本とした事業を展開

を促進する役割を担う市民委員会（12人で構成）は、みなさんが見て、参加して、楽しめるものを基本に、市民のニーズを取り入れた事業を企画するため、活動を展開していきます。

開館記念事業をはじめ、演劇、ダンス、ワークショップなど多彩なメニューを実施

15年度に実施する事業については、第2回企画運営会議（3月17日開催）で事業内容が協議されました。

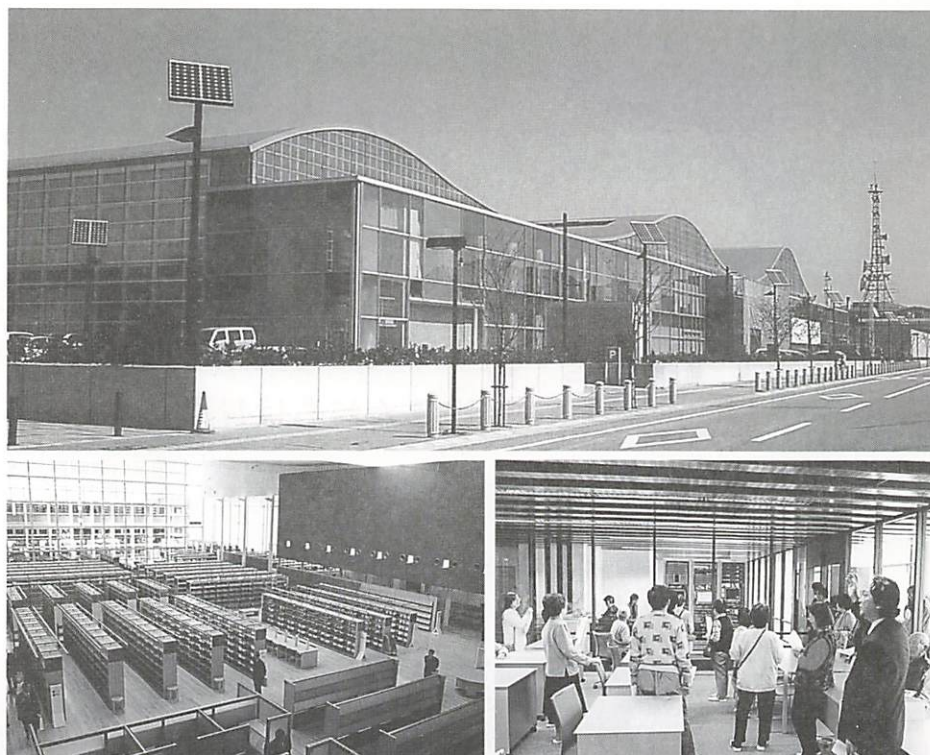
質の高い演劇、ダンス、音楽、映画、展示作品を積極的に紹介していくほか、作品を見てふれることのできるものや、実際に作品制作に関わるワークショップ、センターの情報技術を活かした講座の開催など、豊富なメニューを用意していきます。

山口情報芸術センターは、情報・芸術・文化を結びつける、メディア時代に対応した新たな情報発信の拠点施設として機能するだけでなく、特徴の一つとして市立図書館との連携により、情報技術を活かした学習支援や、生涯学習機会の提供を積極的に進めていきます。

多くの人に愛され、積極的に活用されるよう、山口情報芸術センターで行う事業については、企画運営会議（15人で構成）を設置して事業の内容等について調整を行い、市民参加を基本とした事業を展開していきます。

ニーズを調査・収集し事業を企画する市民委員会活動中

また、市民の自主的な文化活動



市立図書館

創作・学習室

今年の11月1日、中園町にオープンする山口情報芸術センター（ビッグウェーブやまぐち）は、本体建物部分の建設工事が完了し、このたび竣工を迎えました。今後は、中央公園の整備を進め、開館に向けた準備を行っていきます。

- 市文化振興課
☎934-2718
- 山口情報芸術センター
（財団法人山口市文化振興財団）
☎901-2222
- 山口市立図書館
（山口情報芸術センター内）
☎901-1040



Trial Run: (トライアル・ラン)

4月11日に行われたイベント「トライアル・ラン」。アーティストと市民が共同で半年間にわたって一つの舞台芸術を制作・発表する市民参加型プロジェクト。竣工式の記念イベントとしても披露されました。



館内見学ツアー

施設内部を実際に見ていただき、機能などを詳しく説明します(写真は図書館)。土曜日や夜間も含め、今後も定期的に開催しますので、市報・ホームページ等をご覧ください。

また、開館時には、世界的に活躍するアーティストたちを招いた開館記念事業を開催します。国内外で活躍するさまざまなアーティストによる新たな作品にふれることや、山口での創作活動をするアーティストとの交流も山口情報芸術センターの特徴の一つです。

参加して楽しめる「ワークショップ」

センターで行われる新しい試みとして、自らが作品制作に参加できるワークショップがあります。鑑賞して楽しむだけでなく、演劇、ダンス、アートなどの分野で作品の企画・制作に市民が参加し、アーティストと一緒に一つの作品を作り上げることで、今までと違った視点での関わりを体感することができます。開館までのイベントや、開館後もこのようなワークショップを開催する予定です。

「コミュニティシネマ山口」プロジェクトに参加しませんか

現在、開館後の事業の一つとして、施設内のスタジオCで行う通年の映画上映プロジェクト「コミュニティシネマ山口」を計画中です。そこで、上映する映画を企画・選定するボランティアの委員を募集します。あなたもこのプロジェクトに参加しませんか。

※委員には1、2カ月に1回の選考会に出席していただきます。

■応募締切 5月16日(金)

■応募方法 郵送・FAX・Eメールで、「上映したい映画名(複数可)」と選んだ理由を400字程度にまとめ、〒住所、氏名、年齢、連絡先(電話、Eメールなど)を山口情報芸術センター(〒753 0075 中園町7-7 ☎901-2222 FAX 901-2216 Eメール cine@cam.jp)へ

平成15年度に実施する主な事業

15年11月 開館記念事業

- ラファエル・ロサノ＝ヘメル
「Amodal Suspension」
- フィリップ・ドゥクフレ国際共同製作
- 中居伊織ワークショップ
「streetscape yamaguchi」

15年11月

- イッセー尾形公演

15年12月

- コンテンポラリーダンス公演
「くるみ割り人形」

16年1月

- 野村誠しょうぎ作曲コンサート

16年1月～3月

- 市内劇団合同公演

16年1月～3月

- 井手茂太ダンスワークショップ+公演

16年2月

- ダムタイプ「Voyages」インスタレーション
- 池田亮司コンサートピース サウンド+映像
- ダムタイプ「Voyage」パフォーマンス

16年3月

- 鷺流狂言公演

15年11月から(通年)

- 市民企画事業
- コミュニティシネマ山口
- サウンド・イベント
- アーティスト・レクチャー

市立図書館では移動図書館「ぶつくん」を6月下旬から運行開始予定

市立図書館では、開館時に15万冊の本や音楽CDを取りそろえるほか、映画やDVDを視聴できる映像ブースなどを備えます。また、インターネットで本の検索や予約ができるほか、公民館や教育機関との連携を深め、生涯学習機会の提供を図ります。



市立図書館で取り扱う資料の種類については、地域関連の本から雑誌類にいたるまで、市民のみなさんにとって身近な知りたい情報を中心に揃えていくほか、市民のみなさんのリクエストにもこたえていきます。また、開館に先駆け、6月下旬からは市内を巡回して、はじめ市内25カ所程度の停車場所を週3回の運行で2週間かけて巡回する予定です。現在は、停車場所や運行ルート確認などの調整を行っています。また、11月の市立図書館開館後には、本を最寄りの公民館等に届けるサービスを行う予定にしています。

て本の貸し出しサービスを行う移動図書館「ぶつくん」の運行を開始する予定です。「ぶつくん」には約3500冊の本を積み、公民館



第2回山口県央部合併協議会

合併は17年3月31日までに 合併の方式は「新設合併」

4月10日、第2回山口県央部合併協議会を防府市（JA防府とくち農協会館）で開催しました。今回の会合では、合併協定項目のうち、合併の期日とその方式を決定し、新市の名称と市役所の位置については、審議等が小委員会に付託されることになりました。



「合併協定項目」は23項目

新市の名称や市役所の位置などの基本的協定項目や各種住民サービスの取り扱いなど、これから協議し調整を進めていく「合併協定項目」を23項目とすることが確認されました。（下表参照）

合併の方式は「新設合併」

合併の方式については、山口市、防府市、小郡町、秋穂町、徳地町、阿知須町を廃し、その区域をもって新しい市を設置する「新設合併（対等合併）」の方法をとることが確認されました。

この場合、各市町の法人格は消滅し、新市の法人格が発生します。この条約や規則などを新たに作成することになります。

4月21日に誕生した周南市（徳山市、新南陽市、熊毛町、鹿野町）も、新設合併の方式が採用されました。

合併の期日は「平成17年3月31日までの早い時期に」

合併の期日については、合併特例法の期限である平成17年3月31日までの早い時期を目標とすることが確認されました。

具体的な期日については、協議

の進捗よく状況などをふまえ、改めて協議されることとなります。

「新市の名称」「事務所の位置」は小委員会に付託

新市の名称選定と新市の事務所（市役所）の位置選定については、協議会委員で組織される小委員会を設置し、その調査、審議等を付託することが確認されました。

名称選定に関する小委員会は、各市町の助役6人、副議長6人と各市町から1人ずつ選ばれた学識経験者6人の18人で構成されます。

事務所の位置選定に関する小委員会は、各市町の首長6人、議長6人と各市町から2人ずつ選ばれた学識経験者12人の24人で構成されます。

新市の名称と新市の事務所の位置は、この小委員会からの報告をもとに協議会において決定されることとなります。

「新市将来構想」の中間報告

今回の協議では、新市将来構想の大きな骨組みが中間報告として提出されました。

■合併協定項目（23項目）

基本協定項目（5）
合併の方式、合併の期日、新市の名称、新市の事務所の位置、財産及び公の施設の取扱い
合併特例法に規定されている協定項目（5）
議会議員の定数及び任期の取扱い、農業委員会委員の定数及び任期の取扱い、地方税の取扱い、一般職の身分の取扱い、地域審議会の取扱い
その他の必要な協定項目（13）
特別職の職員の身分の取扱い、条規規則等の取扱い、行政組織及び機構の取扱い、一部事務組合等の取扱い、使用料・手数料等の取扱い、公共的団体等の取扱い、助金・交付金等の取扱い、町名・字名の取扱い、慣行の取扱い、国民健康保険事業の取扱い、介護保険事業の取扱い、各種事務事業の取扱い、新市建設計画

この構想は、新市の基本理念、将来都市像、基本目標、地域別整備の方針、新市を実現するための主要なプロジェクトなど、市民のみなさんに対し合併後の新市の姿をお示しするもので、進捗よく状況については随時お知らせしていきます。

第3回協議会開催について

◇日時 5月22日（木）午後2時から

◇場所 徳地町民体育館

※傍聴することができます。

◇問い合わせ 山口県央部合併協議会事務局（☎934-6214）

4

※会議の内容については、「山口県央部合併協議会ホームページ」
<http://www.kenoubu-gappeijp.jp>で詳しく紹介しています。

一般会計の収支状況（3月末現在）【表1】

入		出	
項目	予算現額(万円)	項目	予算現額(万円)
市 税	1,882,294	議 会 費	35,216
地方譲与税	40,500	総 務 費	1,112,181
利子割交付金	24,000	民 生 費	1,003,377
地方消費税交付金	120,000	衛 生 費	490,124
ゴルフ場利用税交付金	3,000	労 働 費	10,270
自動車取得税交付金	28,000	農林水産業費	169,578
地方特例交付金	65,431	商 工 費	160,141
地方交付税	717,259	土 木 費	900,033
分担金及び負担金	58,756	消 防 費	134,782
使用料及び手数料	54,269	教 育 費	644,926
国庫支出金	388,561	災害復旧費	2,652
県 支 出 金	207,458	公 債 費	552,757
財産収入	43,979	予 備 費	6,063
寄 附 金	611		
繰 入 金	173,091		
市 債	1,159,622		
そ の 他	255,269		
合 計	5,222,100	合 計	5,222,100

※予算現額には、平成13年度からの繰越額19億8,147万円を含んでいます。

特別会計の収支状況（3月末現在）【表2】

会 計	予算現額 (万円)	収入済額 (万円)	執行済額 (万円)	執行済率 (%)
国民健康保険	881,921	704,109	741,751	84.1
老人保健	1,425,372	1,168,287	1,238,647	86.9
下 水 道	681,541	238,488	655,640	96.2
土 地 取 得	86,636	86,436	86,532	99.9
駐 車 場	5,844	4,536	3,825	65.5
農業集落排水	48,884	13,772	40,268	82.4
漁業集落排水	14,782	131	13,592	91.9
介護保険	693,640	498,046	606,331	87.4
特別林野	3,350	2,184	1,825	54.5
合 計	3,841,970	2,715,989	3,388,411	88.2

※予算現額には、平成13年度からの繰越額7億8,060万円を含んでいます。

市債の状況【表3】

区 分	平成14年度末現在高
一般会計	629億1,872万円
特別会計	374億7,241万円
合 計	1,003億9,113万円

多額の市債発行は後年度の負担の増加を招くため、市では、市債の発行を極力抑えることとしています。また、発行にあたっては、償還金の一部について国からの支援が得られるものを活用するなどして、後年度負担を抑える努力をしています。

市債には、財政負担を年度間で平準化して、他の事業に影響を及ぼさないようにする働きに加え、現在の納税者の方だけではなく、将来その施設等を利用する世代のみなさんからも応分の負担を求めるという「世代間の負担の公平」を図る働きもあります。

◆一般会計

一般会計は当初予算495億円でスタートしましたが、その後、経済対策など7億3953万円の追加補正を行い、3月末現在で総額502億3953万円となりました。

山口市の予算がどのように執行されているかをみなさんにお知らせするため、平成14年度下半期（10月1日～3月31日まで）の財政状況を公表いたします。

平成14年度 下半期財政公表

○平成14年度に実施した主な事業

・やまぐち情報文化都市づくり
・中国文化施設建設事業、中央公園整備事業など
・中心市街地の活性化 道場門前共同施設整備助成事業、地場産品まちなか販売支援事業など

追加した補正予算の主な内容は、三和町第三住宅建設事業に3億8183万円、小鯖小学校屋内運動場増改築事業に3億3016万円、泉町平川線街路改築事業に3000万円、一の坂川周辺環境整備事業に1500万円などです。3月末現在の一般会計の歳入歳出状況は【表1】のとおりです。

◆特別会計

特別会計は、公共下水道事業など、特定の目的をもって事業を行う場合に、一般会計と区別して経理するための会計で、それぞれの収支状況は【表2】のとおりです。※一般会計・特別会計とも会計年度は4月1日から翌年の3月31日までですが、平成14年度の出納を閉鎖する平成15年

・教育施設の充実 市立図書館整備事業、白石小学校プール改築事業、宮野中学校屋内運動場増改築事業など
・高齢者福祉の充実 高齢者生きがいセンター設置事業（大内、平川、陶、秋穂二島）

◆市債

平成14年度末市債残高見込みは【表3】のとおりです。

●財政一口メモ

市債ってなに？

学校や公園の建設、道路整備など多額の経費を必要とする事業を行うため、市が国や銀行などから長期的に借りる資金のことをいいます。

5月31日までは現金の出し入れがありますので、決算額は異なってくる予定です。

商

店街を訪れる高齢者、障害者をはじめ市民が気軽に集い交流する場として、「ほっとさろん中市まちのえき」が、4月20日、中市コミュニティホールNac隣にオープンしました。運営は、「山口せわやきネットワーク（法人申請中）」が中心になって行っています。

ほっとさろん中市では市民に身近な保健福祉サービスを提供していきます。明るく楽しいスタッフがみなさんのお越しをお待ちしています。

先にオープンしている市民活動支援センター「さぼらんて」との連携による商店街の活性化も期待されます。7月には、子育てに関する支援活動を行う「ほっとさろん西門前」も開設する予定にしております、少子高齢化の中、市民参加と福祉をキーワードにしたまちづくりを進めていきます。

●**交流サロン**
商店街を訪れる市民が気軽に休憩できる場。福祉情報の提供や相談サービスを行うほか、研修や講座を随時開催していきます。

●**まちの楽校**
子どもたちを対象に自然にふれたり、昔の遊びを体験したり、さ

ほっとさろん 中市 まちのえき オープン!



オープンの日には、さまざまなイベントが行われ、高齢者をはじめ多くの市民が集いました（4月20日）

さまざまな世代での交流を通して楽しく遊ぶ場づくりを行っています。（毎週土曜日午前10時から）

●**福祉住環境コーディネート**
高齢者や障害者の住宅改修の福祉用具等の情報を提供します。（週2回）

●**いきいき買い物サービス（タウンモビリティ）**
高齢者や障害者に買い物を楽しんでもらうため、電動スクーター、車椅子の貸し出しを7月から行います。

●**まちの保健室・相談室**
さまざまな健康問題を相談できる場を提供します。保健室は午前10時から午後5時、相談室は午前10時から午後3時。

◇**開館時間** 午前10時～午後6時
休館日は、水曜日・年末年始

◇**問い合わせ** ほっとさろん中市
まちのえき（中市町3-14 ☎ 934-0811）

菜香亭の保存にと

おごうさんが市に寄附

平成8年6月まで上野小路で料亭「菜香亭」を営んでいた齊藤清子さん（おごうさん）から、歴史的空間として培われてきた菜香亭の事績を末永く後世へ伝えてほしいと、約2億4000万円のほか扁額、調度品などの寄附を受けました。

菜香亭は、明治10年頃の開業以来、伊藤博文などの明治の元勲や佐藤栄作などの郷土政治家の会合の場として利用され、大広間には、著名人が書き残した多くの扁額が飾られていました。

市は、現在、菜香亭の解体部材

平日時間外と日曜日の窓口受付
日曜日は231件の利用

●**窓口** 口集中の緩和による待ち時間短縮と市民の利便性向上を図るため、3月24日（月）から4月11日（金）までの期間、市民課をはじめ5つの課で、平日の時間外（午後7時まで）と日曜日の受付業務（午前9時～午後1時）を試験的に実施しました。

延べ17日間の受付総数は、995件。平日の1日平均件数（午後

を使って、県野田公舎跡地（野田神社隣）への再建築作業を進めており、16年度の供用開始を予定しています。寄附金は再建築費用に、寄贈品は再建築後の菜香亭に飾れる予定になっています。

おごうさんは、今回の寄附について「ようやく肩の荷がおりました。（菜香亭を残すことができて）ご先祖様からほめてもらえるでしょう」と笑顔で話していました。



合志市長に寄附目録を手渡す齊藤清子さん（4月4日）

※おごうさん 山口地方で格式高い家の奥さんを指す言葉

5時15分～午後7時）は35・5件、日曜日は231・5件の利用がありました。

市民課の受付業務においては、平日時間外は日々の受付総数の1.3パーセントの利用でしたが、日曜日は、受付時間が4時間あったことや天候にも恵まれ平日時間外の約8倍の利用がありました。

市では、今回の結果をふまえ、来年度以降の実施方法等を検討していきます。

消費者トラブルに あわないために

～5月は消費者月間です～

毎年さまざまな消費者相談が寄せられています。トラブルに遭わないためには、悪質業者が消費者に近づく手口を事前に知っておくことが重要です。

いろいろな手口

◇自宅訪問の場合

「無料で点検します」と安心させた後、「すぐに手を打たないと危ない」、「今日中なら半額、限定」などと契約を急がせる。

◇路上の場合

「アンケートに答えるとプレゼントをさしあげます」、「日用品を無料、格安で配っています」などと言い、事務所や会場に案内する。

◇電話の場合

「〇〇の資格に興味はありませんか」、「就職に有利ですよ」と資格講座などに勧誘する。

契約は慎重に

これらは手口の一例ですが、どれも最後に高額な商品やサービスを勧められています。

契約してしまった場合、一定期間は無条件で解約することができるクーリング・オフ制度がありますが、勧誘されたときにすぐに契約せず、必要かどうかを十分に考え、必要なければきっぱりと断ることが大切です。

「買う」ことは契約です。みなさんも身近な契約について、もう一度考えてみてはいかがでしょうか。

消費生活に関するお問い合わせは

市地域生活課消費生活担当（☎934-2764）

返事はハッキリと！



◇問い合わせ 市高齢障害課

これは、既存の身体障害者用多目的トイレをオストメイトの方も利用しやすいように、温水洗浄シャワーや専用流し台などを設置したもので、入り口にはオストメイト対応マークを表示しています。
※オストメイト：大腸がんや膀胱がんなどの手術を受けて、人工肛門や人口膀胱保持者となった人をいいます。



オストメイト対応トイレ

市 役所1階の身体障害者用多目的トイレが、リニューアルされました。

（☎934-2794）

市役所1階に オストメイト対応トイレ完成

Q&A 保険年金

老人保健の
高額医療費支給

Q 高額医療費支給の申請は、毎月する必要がありますか。

A 平成14年10月の制度改正により、10月診療分以降の高額医療費支給については、初回の申請をされると、その後発生するすべての支給処理を行うことができますので、毎月申請される必要はありません。

ただし、指定口座が振込不能になった場合や変更したい場合、また申請内容が変更になる場合は、

届け出が必要になります。届け出がないと支給されない場合がありますので、ご注意ください。

Q 高額医療費の支給はいつ頃になりますか。

A 高額医療費支給の申請をする、診療月の早くて3か月後に支給されます。該当と思われる人で、申請をしていない人は申請してください。また、今後、該当になる人で申請していない人については、お知らせ文書と申請書を送付します。

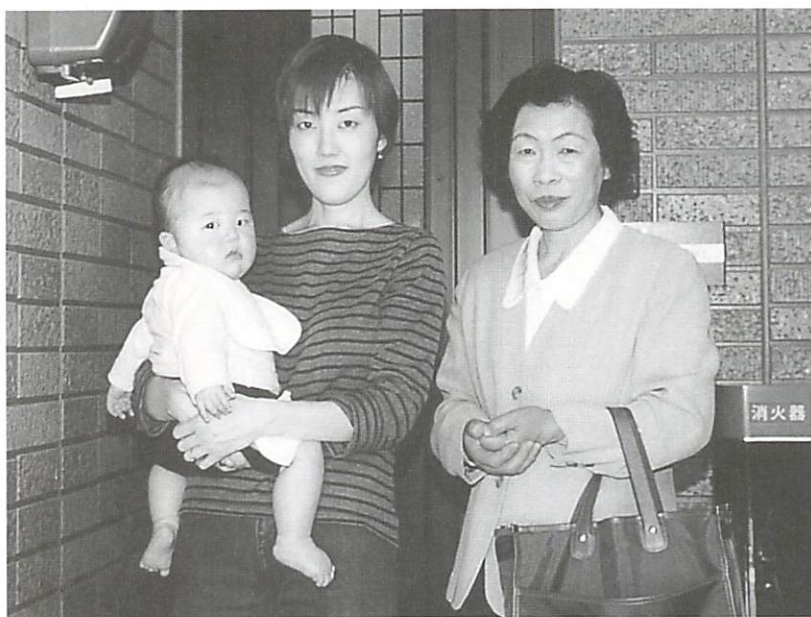
◇問い合わせ 市保険年金課
（市役所1階 ☎934-2803）

特集

こんにちは母推です

～山口市母子保健推進員～

母子保健推進員、通称「母推さん」は、乳幼児を持つお母さん方と市の保健師とのパイプ役となり、少子化や核家族化の影響で子育てについて悩むお母さんたちのよき相談相手として、地域の母子保健の向上をめざした活動をしています。



左は神川沙耶さんとお子さんの幹太くん、右は母子保健推進員の藤本彰子さん。二人の打ち解けた様子が印象的でした。

乳幼児を持つお母さんを応援

母子保健推進員は、母子保健に関心を持つ市内16地区の人たちの中から市長が委嘱し、任期は2年間です。

母推さんの主な活動は訪問活動です。妊娠中や乳幼児を持つお母さんたちを訪ね、市の行っている母子保健サービスを紹介したり、育児についての相談にのっています。

また、地域や家庭で起こっているお母さんや子どもたちの健康に関するいろいろな問題を把握して、市の保健師に連絡しています。

そのほか、1歳6カ月児健康診査など市が行っている健診、各地



4月15日、市保健センターで山口市母子保健推進員の委嘱状交付式が行われました。今回委嘱を受けた母子保健推進員さんは、新任21人を含む88人。

区で行われる育児相談、育児サークルの手伝いもしています。

訪問活動で育児の悩みを聞く

今回は、吉敷地区で母推さんをしている藤本彰子さんの訪問活動に同行させていただきました。

この日、藤本さんが訪問したのは、乳幼児を持つお母さん、神川沙耶さんのお宅です。

「こんにちは」という明るいあいさつから訪問活動が始まりました。神川さんも明るく出迎えられ、二人とも最初から打ち解けた様子でした。

藤本さんからは、予防接種の確認、離乳食について、公民館での

子育て教室の紹介などを説明しておられました。

このほか、「市の育児相談を利用して、そこで悩みを話して、お母さんのストレスが子どもに行かないようにしてね」「お菓子のあげすぎには注意してくださいね。飲み物は自分でつくった薄めの麦茶などがいいわよ」などとアドバイスしていました。

また、神川さんからは、「子どものうんちが出ないときがあるんですけど?」「おかずの量はどれくらいにしたらいんですか?」「ハイハイはどれくらいからですか?」など、自分の母親に相談するように相談していました。



母推さんの訪問が楽しみです

神川 沙耶さん



母推さんに相談するきっかけは、保健センターで母子健康手帳をもらった時に、保健師さんから聞いて知ったからです。病院の先生に聞けないような日常的事も聞けるので、(母推さんに)来てもらってよかったです。

例えば、離乳食のことにしても、「全て手づくりしなくても、少しは手を抜くところがあってもいいのよ」という母推さんの言葉で随分気が楽になりました。

今では、母推さんに来ていただくのが楽しみ、できれば子どもが大きくなっても来てほしいんですけどね。

乳幼児を持つお母さんは、まず、母推さんに何でも相談してみたらいいと思います。育児などで分からないことは母推さんに聞く。母推さんと世間話をしてストレスを

解消することで、育児がしやすくなります。

自分一人で悩まないで

藤本 彰子さん



私が推進員を始めたのは、市の保健師さんから頼まれたのがきっかけです。自分の子どもが保育園に勤めていて、子育ての大変さは知っていました。悩んだ結果、少しでもお役に立てればと思います。

お子さんが第一子目のお母さんたちは、育児書を読まれてそのとおりにしようと思います。しかし、すべて育児書どおりでなくてもよいと思います。例えば、身長や体重にしても個人差があるので、育児書どおりになっていないからといって、余り悩まなくてもよい場合もあるんですよ。

最近では核家族が多く、自分一人ですべて悩む人が多いんですよ。お母さん方には、なるべく友達や

相談する人をつくるようにアドバイスしています。少しでも、お母さんのストレス発散になればと思います。

乳幼児を持つお母さんは、市報などに目を通して、いろんな子育てのサークルなどに出かけられるようお願いしています。お母さんたちの友達の輪を広げるようにしています。

お気軽に相談を

お母さん、子育てのこと、しつけのことで悩んでいませんか

大家族が一般的だった昔は家族の中で助け合って育児がされていました。また、近所の人たちもお互いに出産や育児を助け合っていました。

現在、夫婦と子どもだけの核家族が増え、多くの家庭でお母さんに育児の負担がかかっている中、母推さんの活動はより重要になってきています。

市では、お母さんの健康や子どもたちの健やかな成長のため、母推さんと一体となってお母さんを支援しています。

各地区の母推さんは10ページのとおりです。「母推さん」と、お気軽に声をかけてください。

特集 母推さん

地区	氏名	住所	電話	地区	氏名	住所	電話	地区	氏名	住所	電話
仁保	石原百代	両浴	929-0181	湯田	益本富美枝	東朝倉	925-2536	陶	伊藤智子	立石市	985-1075
	田中昭子	高松	929-1277		藤原恵子	西朝倉	925-5980		福岡真理子	市	986-3260
	梶本圭子	深野	927-0733		岡田英子	朝倉中央	923-5103		岩下和美	湯上	986-3850
	中田初子	井開田東	929-0917		大村桂子	一本松	924-1408		中野三重子	丸尾東	083-972-1907
	竹下友恵	北河内	929-0747		斎藤陽子	一本松	924-0805	鑄銭司	岡屋良子	上辻	986-2029
小鱈	鰐石敦子	4区	927-1566	吉敷	河野淳子	藤原ヶ丘	924-8896		波田タカコ	扇田	986-2428
	田良美代子	10区	927-2911		櫛部慶子	大橋町	923-1368		松崎芳子	今宿東	986-3689
	青木公子	7区	927-2086		伊藤美恵子	赤田	924-2508		岡本富士子	岡	986-2154
	田熊世津	8区	927-2111		中村なつ枝	赤田	922-0489	名田島	廣島和恵	向山下	987-2240
大内	宮原延恵	中矢田	927-0849		本城節子	佐畑	924-1921		亀井ひろ子	島上	083-973-0779
	川久保恵美子	管内台	927-3543	平川	久保田絹江	中尾西	925-4270		藤山文子	上田	987-2555
	内田昭子	上千坊	924-1666		藤本彰子	中村	924-5602	秋穂二島	伊藤勝代	南	987-3103
	山本智子	下千坊	924-6038		林 康子	京面団地	925-8150		富田恵美子	岩屋	083-984-4884
	熊野初代	御堀	923-2003		林 清子	上東	923-5982		小川和子	仁光寺	987-2716
	大本淳子	氷上	921-0777		武居和子	稲葉町	925-1318		松村桂子	宮の原	989-2660
	山本佐登美	小京都	932-6035	大蔵	亦野美和子	台	925-3438	嘉川	大田洋子	赤坂	989-2399
宮野	澄川清子	高芝	927-1702		黒川八千子	河内	925-3616		平中寿江	福岡	989-2164
	宇佐川恭子	中恋路	925-4433		名尾房子	西	925-3676		原田隆子	原	989-3789
	大井昌代	江良	920-1581		藤田雅子	上平井	925-3384		小林利子	東今津	989-4501
	内藤絹枝	西桜島	923-9097		河村菊子	馬木坂本	924-1808	佐山	藤井妙子	幸の郷団地	989-3493
大殿	古谷廣子	上桜島	925-4340		藤村喜代子	中野	922-0922		矢儀純子	深溝東	989-3628
	阿川幸子	沖桜島	923-8663	大蔵	宮成真澄	勝井	924-2182		遠藤昌子	下中野	989-2048
	板垣淳子	河原	928-0583		篠原知子	上矢原	922-5378		梅本富子	鳩岡	989-4205
	浅原淳子	上金古曾	921-2510		平田信子	今井下	925-0779		井上房子	小路	989-4177
	西永敏子	古熊	922-0736		齋藤正子	和田	925-4099	佐山	原田淑子	須川後	989-4382
白石	椎木雅子	木町	924-1736		中村陽子	下矢原	924-5244		藤井良子	遠波	989-3476
	竹内瑛子	中後河原	925-7604		永妻恭子	中矢原	924-6063		長尾和子	由良前	989-3243
	和田由美	東系米	925-5179	大蔵	小田恭子	上湯田上	924-2844	【問い合わせ】市保健センター（☎921-2666） 市南保健センター（☎083-972-9850）			
	松川幸枝	西白石	922-4226		今岡早苗	中矢原	923-5592				
	藤井千鶴子	東系米	922-5146								
	藤本清乃	西惣太夫	924-6184								
	花石妙子	今市	922-1319								

あなたの地区の母子保健推進員

(敬称略)



毎年5月31日は世界禁煙デー

WHO（世界保健機関）では、たばこ健康について考え、たばこの本数を減らしたり、禁煙にチャレンジする日として5月31日を世界禁煙デーとしています。

たばこは、肺がん・心臓病・胃潰瘍・慢性気管支炎・歯周病等さまざまな病気の発症に強く関わっています。また、たばこの煙には、タール・ニコチンなどの有害物質が含まれており、喫煙者のみでなく周囲の人の健康にまで悪い影響を与えています。

禁煙にチャレンジしてみたい方募集！

5月31日から禁煙にチャレンジ

禁煙が難しいのは、意志が弱いからではなくニコチンが強い依存性を持つためです。ニコチンの離脱症状をどう乗り切るかが、禁煙の成功の鍵です。医療機関や市が実施する禁煙サポートを活用しチャレンジすると禁煙への近道となります。

禁煙希望の人は、下記いずれかのコースを選択してください。

【Aコース】医療機関において、ニコチンパッチ等の処方を含めた専門的な禁煙指導を行います。

※診療に伴う費用は自己負担になります。

【Bコース】支援レターによる禁煙のためのアドバイスを継続的にを行います。

【Cコース】定期的に呼気一酸化炭素濃度測定やニコ

チェックをしながら禁煙のためのアドバイスを継続的にを行います。

※B・Cコース無料

◇申し込み締め切り 5月26日（月）

たばこや禁煙について知りたい方募集！

講演「たばこと禁煙」

◇日時 5月23日（金）午後7時～9時

◇場所 市保健センター

◇講師 済生会山口総合病院 脳神経外科部長 津波 満 医師

◇料金 無料

◇申し込み締め切り 5月21日（水）

いずれも、申し込みは市保健センター（☎921-2666）

春の全国交通安全運動

交通安全スローガン

「思いやり みんなですすめる 交通安全」

◇期間 5月11日(日)～20日(火)の10日間

◇重点目標

- ・子どもと高齢者の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止!
- ・シートベルトとチャイルドシートを着用の徹底!
- ・交差点の交通事故防止!

交通安全市民のつどい

◇日時 5月11日(日)午後6時30分開演(午後5時30分開場)

◇場所 市民会館大ホール

◇内容 【一部】交通寸劇、交通安全ピカリショー 【二部】大内中学校吹奏楽部・県警察音楽隊による演奏会

◇入場料 無料 ※市役所受付、各出張所、山口・小郡警察署、山口署管内各交番で配布する整理券が必要です。

◇問い合わせ 市地域生活課(☎934-2765)

交通安全自動車パレード参加者募集

◇日時 5月17日(土)午前10時から(午前9時30分集合)

◇集合場所 亀山公園ふれあい広場(県立美術館向かい)

◇内容 一日警察署長乗車のオープンカーなどと一緒に幹線道路のパレードを行います。

◇参加条件 自家用車(二輪及び大型を除く)で参加できる人

◇申し込み 5月10日(土)までに山口警察署交通課(☎924-0110)へ



環境意識啓発イベント等を募集します。

市民の環境に対する意識が高まるような、市民によって企画実施されるイベント等を募集します。

◇補助金額 優秀事業…100万円を上限※補助対象となる事業認定額の9割を補助します。

◇募集対象事業 市民の環境保全意識の向上に結びつく事業

◇事業例 本市の自然資源を活用したイベント、環境に関するシンポジウム、環境マップの作成など

◇実施時期 事業決定日(6月末予定)～平成16年3月19日(金)

※事業日数は限定しません。

◇実施場所 市内

◇応募資格 対象となる事業を企画立案するとともに実施できる団体(5名以上のグループ、高校生以上) ※営利目的は除きます。

◇応募方法 5月23日(金)までに所定の応募用紙に必要事項を記載の上、市環境保全課(☎34-2775)へ

※実施要領、応募用紙は、市環境保全課(市役所1階)、各出張所、公民館のほか、市のホームページにも掲載しています。

<http://www.city.yamaguchi.yamaguchi.jp/>

～人道は限りない力～ 赤十字社員増強運動 5月は赤十字月間です

この運動は、多くの人に日本赤十字社の活動を理解していただき、活動を支援して下さる日本赤十字社員に加入していただくものです。

みなさんのご協力によって集められた社費や寄付金は、国の内外にわたり、災害救護事業をはじめ、福祉増進など、人道的に数々の事業を進めるための貴重な資金となります。

この運動の趣旨をご理解いただき、ご協力をよろしくお願いします。

◇期間 5月1日～31日

◇問い合わせ 日本赤十字社山口市地区(市社会課内☎934-2790)または日本赤十字社山口県支部(☎922-0102)

What's やこねっど?

スタッフ編

私たちが取材
しています。
見かけたら声を
かけてください。



http://www.pasora.net/~ycnet

市民まちづくり情報センターやこねっど (Yamaguchi Community Network) は、山口市の委託事業で設置され、平成12年からホームページを中心に地域の身近な情報を発信しています。

「隣のおばあちゃん、実は絵がみの達人」、「5月になるとここはショウブがきれい」など、あなたのまちの小さなニュースをやこねっどに教えてください。

ライター募集!!

一緒に活動しませんか?

今年度の新たな取組みとして、「やこねっどWeb」に寄稿していただく学生・住民ライターを募集しています。イベント大好きな人、自分の活動を紹介したい人など、元気なあなたの応募をお待ちしています!!

■問合せ先■

〒753-0047
山口市道場門前1-2-19
山口市民活動支援センター
さぼらんて内
TEL: 083-901-1166
FAX: 083-901-1165
E-mail
clayon2@c-able.ne.jp

お気軽に
お越しください!!



さぼらんて情報

山口市民活動支援センターさぼらんての開館時間に変更になりました。平日・土曜日の閉館時間が19時に変わりましたので、お間違えなく。(その他は従来どおり)

平日・土 10:00~19:00
日・祝日 10:00~18:00
休館日 水曜日・年末年始
TEL: 083-901-1166
FAX: 083-901-1165



ほっとさろん中市 まちのえき

4月20日に「ほっとさろん中市まちのえき」がオープンしました。商店街で一息つけるような交流サロンや福祉情報の入手・相談ができるなど、くつろぎ空間です。

開館 10:00~18:00
休館日 水曜日・年末年始
TEL/FAX 083-934-0811
場所: 山口市中市町3-14 (Nacの隣)

びまちづくり vol.1

めざすまちスタイル

子どもたちにとって明るい豊かなまち!

大庭典夫



profile

(社)山口青年会議所
事業推進委員会委員長
大庭典夫 (おおば のりお)
1973年生まれ
妻、娘、息子の4人家族
山口市在住

祝! 青天と同じ、今年30歳です!

5月5日は、子どもたちの夢や希望でふくらませた3000個の風船を青空に飛ばします!

毎年5月5日に維新百年記念公園で開催しています「青天国いこいの広場」が、おかげさまで今年30回目を迎えます。現在は、主催しています(社)山口青年会議所のメンバーを中心に、参加予定の約60団体が実行委員会組織をつくって準備を進めています。そこで、記念すべき30回目は、

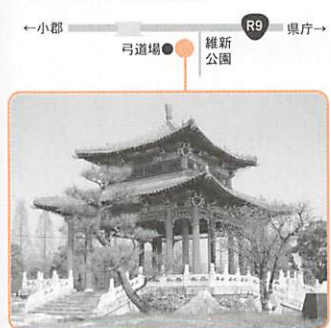
子どもたちに「山口のすばらしさを再発見」してもらおうと地元の人たちが手作りで様々な催しを行います。なかでも今年のメインイベントは、子どもたち自らが内容を企画した「ジモピーウルトラライズ」。公募企画なので、子どもたちの思いを叶えられるだけ叶えてあげたいし、山口の



子ども会議では、盛り上がるクイズを子どもたちが一生懸命考えました。

よさを再発見してもらえ、クイズ大会にしたいと、子どもたちと一緒に内容を考えています。自分が幼いころから遊びに行っていた青天がついに30回、そして私も今年30歳になります! それだけでも感慨深いです。歴史の重みも感じます。だからこそ、子どもたちが思いっきり楽しんでくれて、山口のよさを実感してくれる一日になるように、イベント盛り沢山でがんばります! ぜひ、お友だちやご家族と一緒に遊びに来てください!

維新百年記念公園弓道場のすぐそばにある一風変わった建物。



山口市には異文化の雰囲気漂うスポットがたくさんあります。そこで今回は「外国」をテーマに、旅行気分を楽しめる魅力的なスポットをご紹介します。ぜひ、日帰りで海外気分を楽しんでください!

写真deトリップ! 山口の海外ツアー編

まちを発見... コレって何?

*trip (トリップ) = 旅行

企画・編集 やこねっど
詳しくは、やこねっど
ホームページ

http://www.pasora.net/~ycnet



山口市リサイクルプラザ

☎ 927-7122 〆 927-7133

<http://www.c-able.ne.jp/ymgplaza/>

開館時間 午前9時から午後5時
資源ごみの受け付け

午前9時から午後4時30分
月曜と祝休日の翌日はお休みです

まだまだリサイクルできるものが・・・

燃やせないごみ実態調査

山口市は、平成9年から缶をはじめとする資源物の分別収集がはじまり、燃やせないごみの量が少しずつ減っています。やまぐちエコ倶楽部では、3月26日、31日に、その現状の一端を知るため、市内の燃やせないごみのステーションへ調査に行きました。



黒い袋を一つひとつ破いて、中身を調べて、収集車に積み込みます。



さくして指定袋に入れて燃やせるごみの日に出しましょう。
スプレー缶やカセットボンベ

調査でまず驚いたのは、燃やせないごみの大部分が黒い袋や段ボール箱に入っていることです。レジ袋、段ボール、黒い袋と三重にしたものもありました。燃やせないごみは、金属類、ガラス類、陶器類、灰、小型家電製品、食品系以外のプラスチック（容器包装は除く）が対象になっていますが、ほとんどの袋の中に資源物が入っていました。

中には、段ボール箱の中にびんと缶がぎっしり入っていたり（右写真）、油の入っていたプラスチック製容器包装がまとめて出していました。



また、布団、コタツの天板、ぬいぐるみなど燃やせるごみも多く混ざっていました。これらは、『燃やせるごみとして出してください』シールが張られて、その場に残されることになりました。布団類は、直接、中部クリーンセンター（大内御堀）へ持ち込むか、小さくして指定袋に入れて燃やせるごみの日に出しましょう。

山口市の燃やせないごみは、一般廃棄物最終処分場（大内矢田）に埋め立てられます。見渡すとビニール袋、びん、缶などが土から出ているのがわかります。この埋立地も平成19年にはいっばいになるといわれています。環境問題が深刻化している今、目の前からごみがなくなればいいという問題ではありません。自分の出したごみに責任を持つという意識が大切です。（企画 やまぐちエコ倶楽部）

は、一つ一つガスを抜いている穴を確認しながら収集車に積み込んでいます。1月はスプレー缶が原因と思われる収集車火災が5件ありました。

もう一度「燃やせないごみ」の出し方を確認しましょう。

- ・ 一辺が1メートル超えないもの（自転車、ブラインド、トタン、物干し竿は1メートルを超えても可）
- ・ 大きいものはそのままの状態、小さいものは中身の見えるビニール袋に入れてください。
- ・ スプレー缶、ガスボンベは必ず全部使い切って穴を開けてまとめて出しましょう。
- ・ ガラス、刃物、陶器などは「危険」「ガラス」などと表示してください。
- ・ 家電4品目（テレビ、エアコン、洗濯機、冷蔵庫）は出せません。

5月のリサイクルアイデア講座（午前10時～正午）

《いつでも参加できます。申し込みはいりません》

ネクタイでベスト、小物作り	1 (木) 15 (木) 29 (木)	パッチワーク (初級)	10 (土) 14 (水) 24 (土)
洋服のリフォーム	9 (金) 16 (金) 23 (金) 30 (金)	和服のリフォーム	13 (火) 20 (火)
余り布でつくるコサージュ	8 (木) 22 (木)	カントリードール [※]	14 (水) 21 (水)
さき織り	8 (木) 15 (木) 22 (木) 29 (木)	トールペインティング [※]	14 (水) 28 (水)
毛糸のリサイクル	9 (金) 23 (金)	布ぞうり作り [※] (特別講座)	17 (土) 24 (土) 31 (土) 6月14 (土)
押花	10 (土) 24 (土)	※カントリードール、トールペインティング、布ぞうり作りは、午前9時30分から正午	
牛乳パックでポケットティッシュ入れ	10 (土)	※パッチワーク (初級) 10 (土) 24 (土) は、午後1時から3時	
フラワーアレンジメント	10 (土) 24 (土)		

※持参するものなど詳細は、リサイクルプラザ、市役所、公民館にある「かわらばん」をご覧ください。

●衣類の持ち込みの日が変わります 毎週日曜日午前9時～午後3時

5月のフリーマーケット

◇日時 5月11日 (日) 午前9時～午後3時 ※雨天中止

※おもちゃの病院もあります。（受付は午前10時から11時30分）

※オープン講座 ふくろう (木工) 作り 持参品は手ふき用タオル、材料費300円

※6月のフリーマーケットは、6月8日 (日)。出店の申し込みは、5月15日 (木) からリサイクルプラザで受け付けます。出店共益費 (300円)

お知らせ

春季清掃月間

5月4日～6月1日

自治会等で自主的に行われる清掃活動を支援します。

【重点事項】▽町内の清掃および衛生害虫発生源の除去▽下水路、排水溝、小川などの溝さらい▽空き地、池沼周辺、海岸、そのほか人の集まる場所の清掃

【汚泥等の除去、運搬】

◇申し込み 各町内会にお届けしている活動報告書に必要事項を記入し、各出張所または市環境保全課へ提出。(FAX可)

◇実施方法 溝さらいで出た汚泥、草刈り後の草などは市で除去運搬します。(土・日・祝日は除く)

※除去運搬は遅れることがあります。通行の妨げにならないよう集めてください。

※不燃物(汚泥など)と可燃物(草など)は、別々に集めてください。

※溝ふた上げ機を貸し出しますの
で、希望の方は事前にお申し込みください。

◇問い合わせ 市環境保全課(市役所1階 ☎934-2776

FAX 934-2645)

高齢者保健福祉実態調査のお願い

市では、5月から6月にかけて高齢者保健福祉実態調査を実施します。満65歳以上のひとり暮らし、または寝たきり高齢者および75歳以上の二人暮らし高齢者世帯を、各地区の民生委員さんが調査にうかがいます。調査へのご協力をよろしくお願いします。

◇問い合わせ 市高齢障害課(市役所1階 ☎934-2793)

高齢者・障害者福祉給付金を支給します

市では、国民年金制度上、日本国籍を有しなかった等の理由により、老齢基礎年金や障害基礎年金の受給資格を得ることができなかった高齢者(大正15年4月1日以前生まれ)、障害者(身体障害者手帳1・2級または療育手帳A所持者)等に福祉給付金を支給します。

◇対象者 山口市に居住し、住民登録もしくは外国人登録を行っている人で国民年金制度上、老齢基礎年金、障害基礎年金の受給資格のない人等

◇支給額 高齢者：月額1万円

障害者：月額2万円

◇支給開始 申請月の翌月から

◇支給月 8月・12月・4月

※生活保護受給中の期間や本人、配偶者、扶養義務者の所得額が市の定める額を超える期間等については、支給停止となります。

※すでに受給中の人は、申請の必要はありません。

◇申請・問い合わせ 市高齢障害課(市役所1階 ☎934-2795) 市保険年金課(市役所1階 ☎934-2802)

山口市秋穂町水道企業団水道検針員の募集(登録)

山口市秋穂町水道企業団では、検針員を随時募集(登録)しています。

◇職務内容 水道メーターの検針
◇登録期間 受付をした日から1年間

◇登録者住所 山口市南部の川東地区および秋穂町の人

◇応募資格 昭和23年4月1日以降生まれの人(55歳未満)

◇申し込み 市販の履歴書に自筆で記入し、写真を貼って、山口市秋穂町水道企業団業務課(秋穂二島214番地 ☎987-2040)へ

山口のんた情報(山口ケーブルテレビ)

午前7時45分(月・木・日)、午後零時15分(水・土)、午後6時15分(火・金)、午後10時(月・木・日)から20分間放送。

○1日～15日「元気に！楽しく！地域交流」

○16日～31日「子どもの手づくりイベント 青天30周年」

わたしたちのまち山口(テレビ山口)

毎週日曜日、午前11時40分から4分間放送。

ご覧ください
山口市の
広報番組

5月の放送
予定です

○4日・11日・18日

「山口市民野外活動広場」

○25日 「ほっとさろん中市」

やまぐちしま専科(山口朝日放送)

毎週水曜日、午後1時55分から4分間放送。

○7日 「中原中也生誕祭」

○14日 「ほっとさろんオープン」

○21日 「栗林和彦の山口 いま～むかし」

○28日 「ジャザサイズしよう」



第30回 青空天国いこいの広場

- ◇日時 5月5日(月・祝)
午前10時～午後3時30分
- ◇場所 県維新百年記念公園(吉敷3995-1)
※雨天決行(プログラム縮小)
- ◇問い合わせ 第30回青空天国いこいの広場実行委員会
(山口青年会議所内 ☎922-7646)

施設の無料開放

■市歴史民俗資料館・鑄銭司郷土館

- ◇日時 5月5日(月・祝)
午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- ◇問い合わせ 市歴史民俗資料館(春日町5-1 ☎924-7001) / 鑄銭司郷土館(鑄銭司1422 ☎986-2368)
- ※市歴史民俗資料館では、新指定文化財の特別展示や新収蔵資料の展示等を行っています。

■中原中也記念館

- ◇日時 5月5日(月・祝)
午前9時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
- ◇問い合わせ 中原中也記念館(湯田温泉一丁目11-21 ☎932-6430)
- ※第8回中原中也賞受賞者、中村恵美氏の企画展を開催中です。



第20回全国一斉ウォークラリー大会山口市会場

- ◇日時 5月18日(日) 午前10時スタート(受付は午前9時から)
- ◇集合場所 亀山公園ふれあい広場
- ◇持参品 弁当、水筒、タオル、リュックサック、雨具、バイナリ、筆記用具等
- ◇参加費 小学生300円 中学生以上400円 ※当日徴収
- ◇申し込み 5月12日(月・必着)までに市役所1階受付、各公民館、市役所3階体育課備え付けの申込み用紙に必要事項を記入

(財)内海奨学会の奨学生募集

- し、はがきに添付の上、市レクリエーション協会事務局 中田徹(〒753-0022 折本二丁目11-80 ☎090-11016-8869)へ。2名以上のチームで申込んでください。
- ◇対象 親が市内に在住する学生で、4年生大学(医学、獣医学部は6年)に在学している人若干名(ただし、ほかの奨学金を受けている人は除く)
- ◇奨学金(月額) 県外大学:2万5000円

排水設備工事責任技術者試験

- 県内大学:2万円
- ◇申し込み 6月30日(月・必着)までに、市教育総務課(市役所3階 ☎934-2859)に備え付けの申込用紙で同課へ

保育サポーター養成講座受講生募集

- ◇日時 6月3日(火)～6月6日(金) 午前10時～午後4時
- ◇場所 ぱ・る・るプラザ山口(山口市物太夫町1-15)
- ◇応募資格 ①(財)21世紀職業財団が行う「再就職希望登録者支援事業」登録者②子育て経験者・保育士資格をお持ちの方
- ◇募集人数 40人(応募者多数の場合は選考)
- ◇受講料 無料
- ◇問い合わせ 市下水道管理課業務担当(☎934-2780)

第59回21世紀の森ちびっこフェスティバル

- ◇申し込み 5月16日(金)までに電話またはFAXで(財)21世紀職業財団山口事務所(☎923-2020 FAX 923-2274)へ
- ◇日時 5月31日(土) 午前10時～6月1日(日) 午後2時30分(1泊2日)
- ◇場所 21世紀の森夏木原キャンプ場(旭村佐々並)
- ◇内容 野鳥観察、森の遊び、野外炊飯など
- ◇対象 小学1～3年生の親子、小学4～6年生の児童、行事に関心のある大人
- ◇募集人員 50名(応募多数の場合は抽選。参加該当者にはハガキで連絡します。)
- ◇参加費 一人2000円
- ◇申し込み 5月21日(水)までに電話かFAXで〒住所、氏名、学校名、学年、性別、電話番号、父母や大人の参加の場合はその氏名・性別、無料バス利用の有無(乗車場所)を21世紀の森管理センター(☎FAX 0838-5610847 火曜休館)へ
- ※往復無料バス運行は、JR山口駅・県庁経由のキャンプ場です



山口で充実した学生生活を送ってください

今春入学する留学生が早く日本での生活になれるようにと、山口留学生交流会主催の「新生活パックの贈呈」が山口大学で行われ、古川綾子代表から石けんやタオルなどの生活必需品が送られました。(4月3日)



コンコン 子ぎつね神輿だよ！

恒例の湯田温泉白狐まつりが開催されました。歩行者天国となった県道宮野大蔵線の沿道には、子ども神輿や総踊りを一目見ようとたくさんの人々が訪れ、にぎわいを見せました。(4月5日)



市民に愛され80周年

山口線の全線開通80周年を記念して、式典が開催されました。会場となった山口駅の2番線ホームには、知事や沿線の首長などのほか、S Lやまぐち号も到着し式典を盛り上げました。(4月5日)



アユさん大きく育ってね！
市内の仁保川で、仁保幼稚園の園児たちによる稚アユの放流が行われました。園児たちはお母さんと一緒に、稚アユを慎重に川に流していました。(4月18日)

編集後記

桜の季節から新緑あざやかな季節、さわやかな風に向かって、元氣よく泳ぐこいのぼりが見かけられるようになりました。▼今年のゴールデンウィークは分散型になりましたが、市内では青空天国いこいの広場をはじめあちらこちらで多くのイベントが開催されます。▼中市の商店街には、少子高齢化社会の中でのより身近な福祉を目指して、「ほっとさろん中市」がオープンしました。是非一度立ち寄ってみられては。

表紙写真説明

「大殿小学校入学式(4月9日)」

4月8日から9日にかけて、市内の小中学校で入学式が行われました。喜び、期待、不安、緊張などさまざまな表情で式場に入ってくる新一年生80人。先生をはじめ上級生の歓迎に「ありがとうございます」と元氣な声であいさつすることができました。

今年度の市内小学校の一年生児童数は1200人で昨年より108人少なく、中学校の一年生生徒数も1306人で昨年より67人少なくなっています。(山大附属小・中学校除く)